

共用施設から生まれるイノベーション

(平成29年度 微細加工ナノプラットフォームコンソーシアムシンポジウム)

2018年3月9日(金) 13:00~

東京大学 浅野キャンパス 武田先端知ビル5F 武田ホール
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html

参加費無料
 (意見交換会費
 2,000円)

文部科学省の委託事業である微細加工プラットフォームは、開始から5年を経過し、大学等の施設の共用と蓄積された知により研究者のR&Dテーマを推進し、課題解決を支援しております。

本シンポジウムでは、最先端のナノテクノロジーの研究開発動向、微細加工プラットフォームを活用し産学官の緊密な協力の下で生まれた技術開発の成功事例、ならびに現在進行中R&D現場の生の声をご紹介します。

貴研究開発機関のR&D戦略、課題解決のご参考になれば幸いです。

時間	講演題目	講演者
13:00~13:10	開会挨拶	微細加工PF代表機関
13:10~13:20	挨拶	文部科学省研究振興局 参事官 齊藤康志
13:20~14:10	基調講演 「バイオ・ナノテクからIoTまで：微細加工の可能性」	東京大学 生産技術研究所 教授 藤田博之
14:10~14:40	特別講演1「ダイヤモンド固体量子センサの可能性」	東京工業大学工学院 電気電子系 教授 波多野睦子
14:40~15:10	特別講演2「宇宙・天文とMEMS技術」	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 助教 和田武彦
15:10~15:40	特別講演3「富士電機のセンシング技術のご紹介」	富士電機株式会社 技術開発本部 先端技術研究所 システム技術研究センター システム基盤技術研究部 部長 武居正彦
<10分休憩>		
15:50~16:10	利用事例1「トレンチ構造を設けた酸化ガリウムショットキーバリアダイオード」	(株)ノバルクリスタルテクノロジー/(株)タムラ製作所 開発部長 佐々木公平
16:10~16:30	利用事例2「分子間相互作用の検出に向けた圧電MEMSセンサの開発」	名古屋工業大学 大学院工学研究科 物理学専攻 応用物理分野 助教 高柳真司
16:30~16:50	プロセス技術開発事例紹介 「高速大面積電子線描画装置の機能強化」	東京大学 超微細リソグラフィ・ナノ計測拠点 澤村智紀
	(主催者挨拶)	微細加工PF代表機関
16:50~17:20	ポスターセッション(実施機関紹介&協賛団体紹介)	
17:20~19:00	意見交換会	

参加申込は <http://nsn.kyoto-u.ac.jp/p/sympo2018.html>

協賛：

(公財)大田区産業振興協会、
 (公社)自動車技術会、
 (公社)新化学技術推進協会、
 (公財)千葉県産業振興センター、
 (独)中小企業基盤整備機構、
 (公財)東京都中小企業振興公社、
 (地独)東京都立産業技術研究センター、
 (一社)ナノテクノロジービジネス推進協議会、
 (一財)マイクロマシンセンター

